

第3回川口市社会福祉審議会児童福祉専門分科会
(仮称) 子ども条例検討部会

資料 1

子ども向けアンケートの結果について

(仮称) 川口市子ども条例 子ども向けアンケート調査結果について

【調査概要】

1 調査目的

(仮称) 川口市子ども条例の検討にあたり、子どもの視点や意見を表明する場を大切にする観点から、子どもに対して直接アンケート調査を実施し、子どもが置かれている現状、全ての子どもの健やかな成長を醸成するために必要なこと、その他今後の子ども・子育て支援の推進に必要なことを把握するもの。

2 調査対象

- ・市内の小学校に通う小学5年生全員
- ・市内の中学校に通う中学2年生全員
- ・川口市立高等学校に通う高校2年生全員

3 調査期間

令和4年7月5日～7月20日

4 調査方法

各学校から子どもにオンラインで調査フォーム（無記名）を送信し、回答を得た。

5 回答状況

(1) 対象者数（令和4年5月1日時点の児童・生徒数）

9,693人（うち、小学生4,791人、中学生4,503人、高校生399人）

(2) 回答者数

7,016人（うち、小学生3,864人、中学生2,779人、高校生373人）

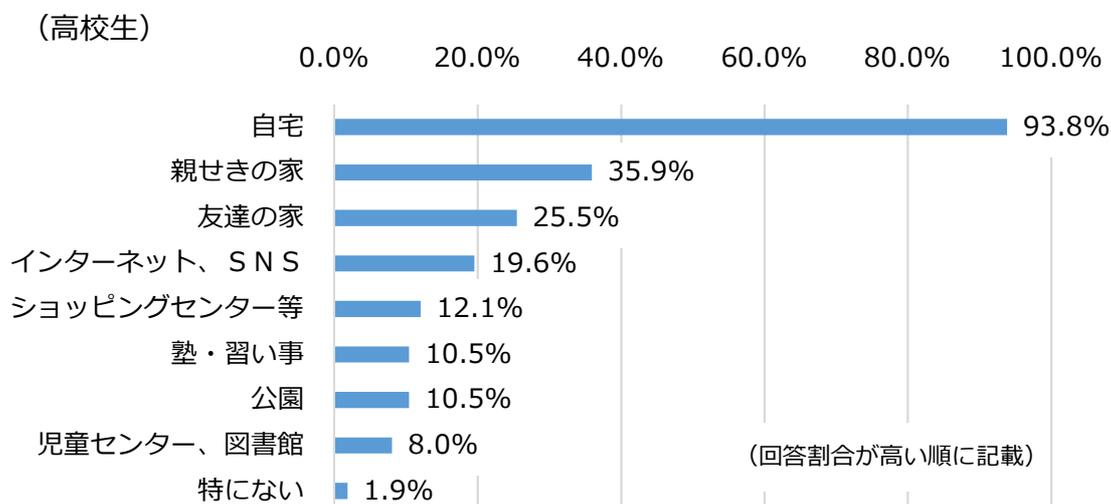
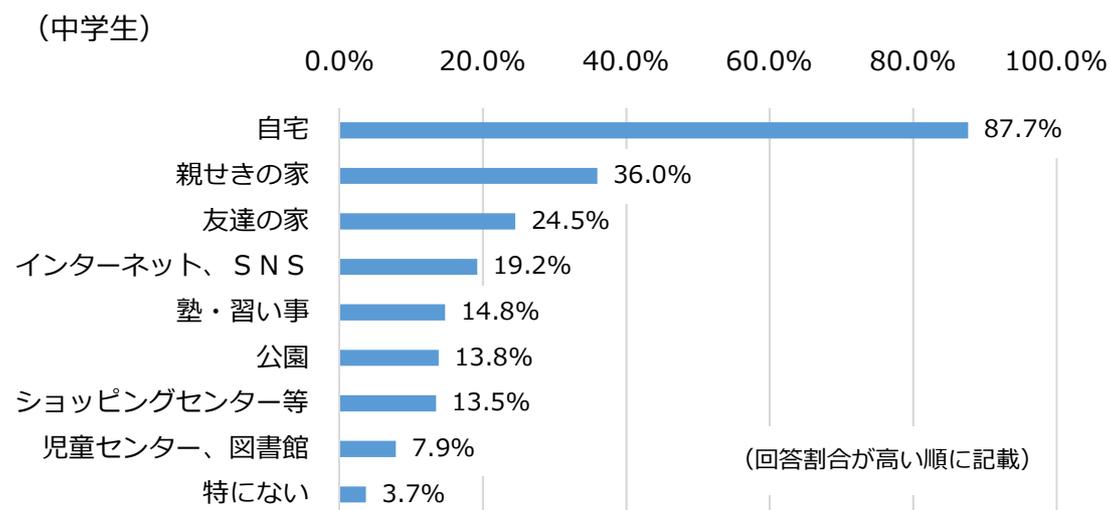
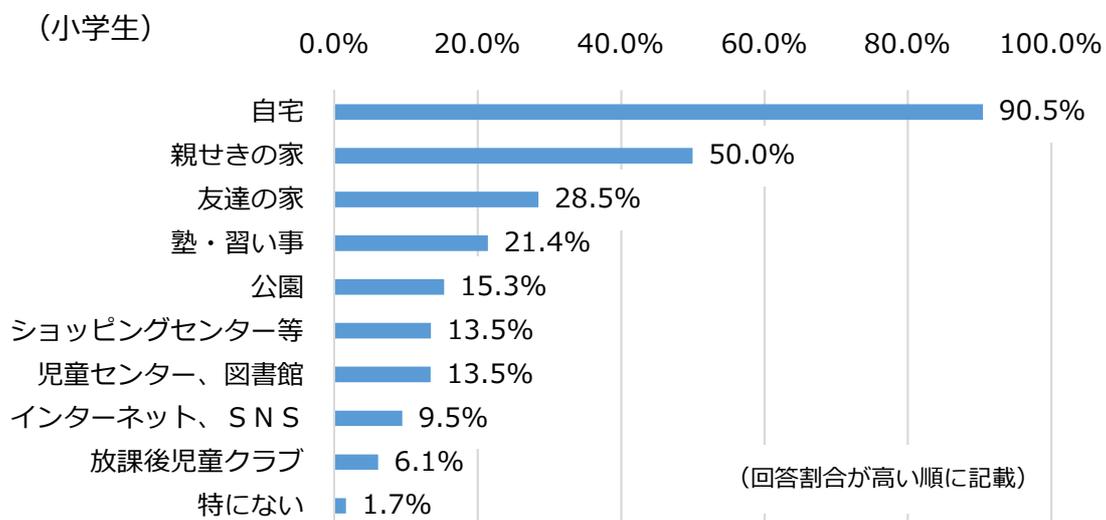
(3) 回答率

72.4%（うち、小学生80.7%、中学生61.7%、高校生93.5%）

【調査結果】

※設問 1 は、学校種別を問うものであるため省略

設問 2 あなたが安心して過ごせる場所はどこですか。【複数回答可】



【「その他」の内容（抜粋）】

カフェ、文房具屋、自然の中、旅行先・ホテル、自分の部屋、一人になれる場所、グラウンド・コート、ゲームの中 など

どの学校種別においても、「自宅」、「親せきの家」、「友達の家」を選んだ子どもの割合が高くなっています。また、「インターネット、SNS」について、「小学生」が9.5%となっているのに対し、「中学生」は19.2%、「高校生」は19.6%となっており、「インターネット、SNS」を安心できる場所として考えている割合が高くなっています。

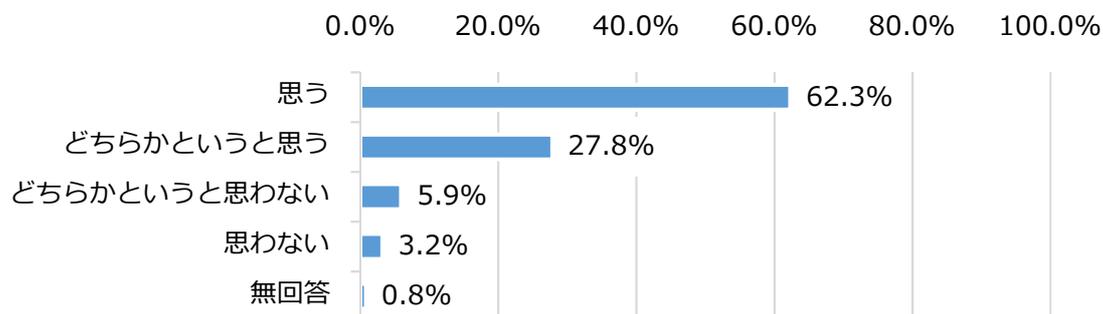
設問3 設問2の回答について、なぜ安心できると感じますか。

（抜粋・順不同）

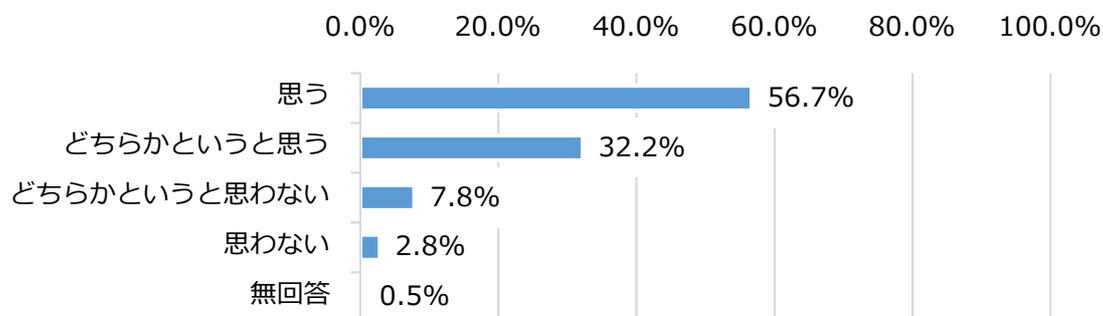
- ・ 家族、友達と一緒にいると安心するから
- ・ 静かな場所だから
- ・ 一人でいられるから
- ・ 楽しいから、遊べるから
- ・ 毎日そこで過ごしているから
- ・ 落ち着くから
- ・ 安全だから
- ・ インターネットだと同じものが好きな人がたくさんいて、話していて楽しいから
- ・ ネットでは、信用できる友達がいるから
- ・ なんとなく
- ・ 長年住んでいるから
- ・ 誰にも文句を言われたいから
- ・ においが安心するから
- ・ 怒る人がいないから
- ・ 誰にも縛られないから
- ・ 他者に気をつかう必要がないから
- ・ 自由に過ごせるから
- ・ 自分の顔が見られないし、色々な意見を知れる事が面白いから
- ・ 自分の相談にのってくれるから
- ・ だれも本当の自分、リアルの自分を知らないから など

設問4 あなたは、家族に自分の考えが大切にされていると思いますか。

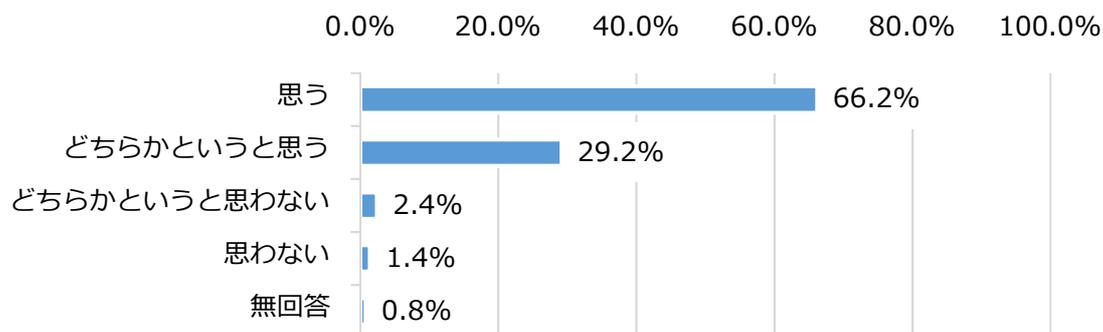
(小学生)



(中学生)



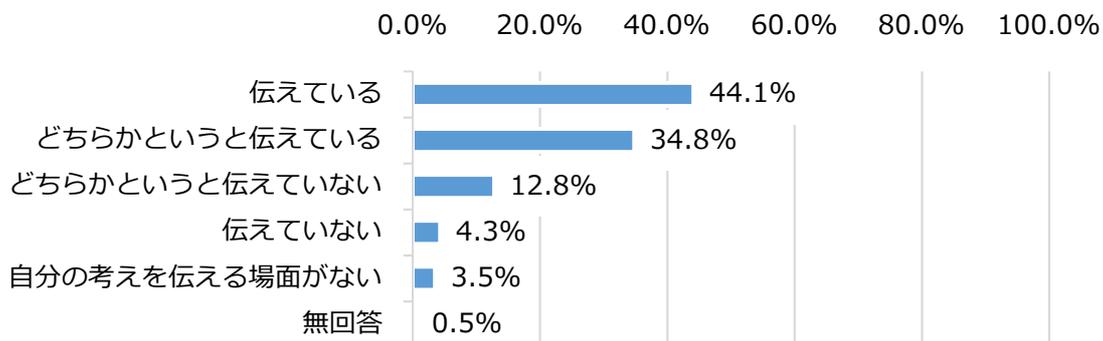
(高校生)



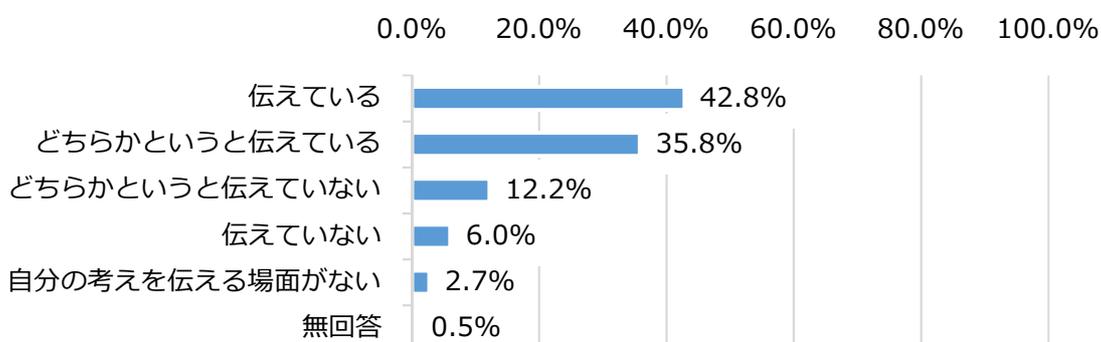
どの学校種別においても、8割以上の子どもが「思う」又は「どちらかというと思う」を選択しており、家族に自分の考えが大切にされていると考える割合が高くなっていますが、約1割の子どもが「どちらかというと思わない」又は「思わない」を選択しています。

設問5 あなたは、家族に自分の考えをはっきり伝えていますか。

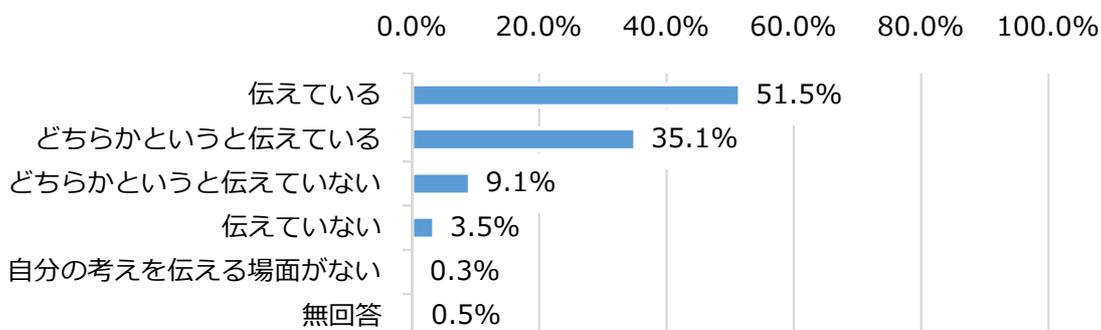
(小学生)



(中学生)

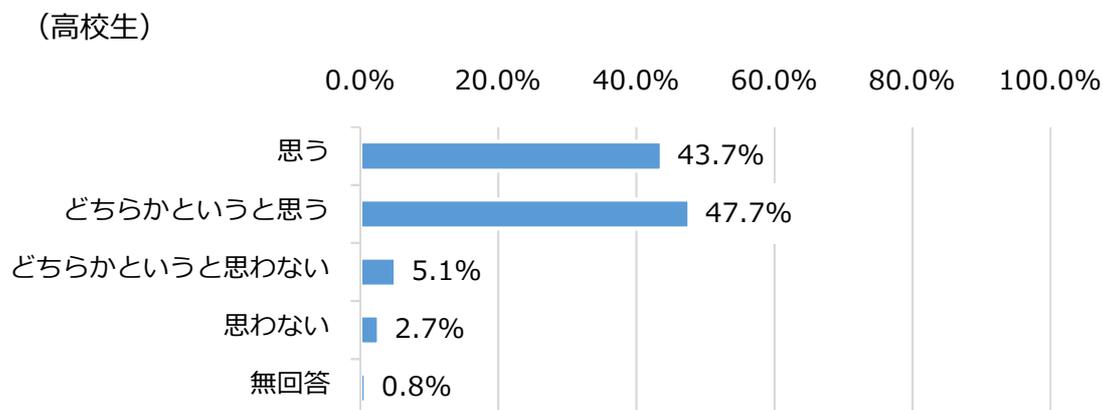
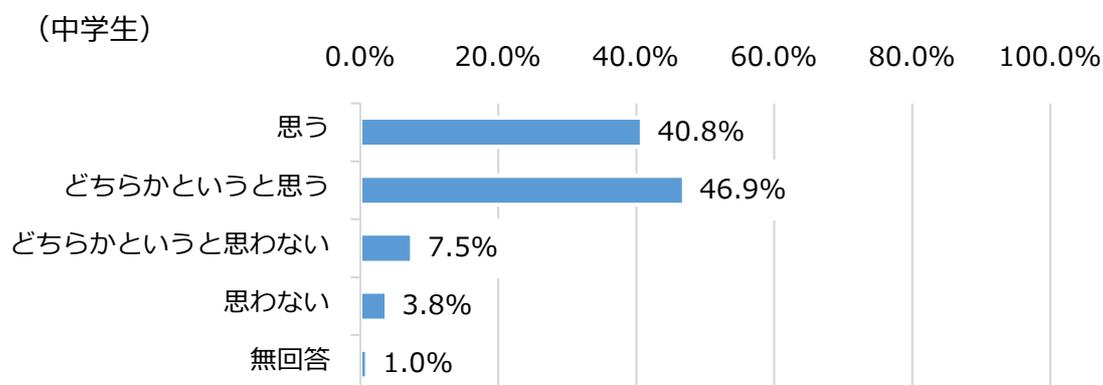
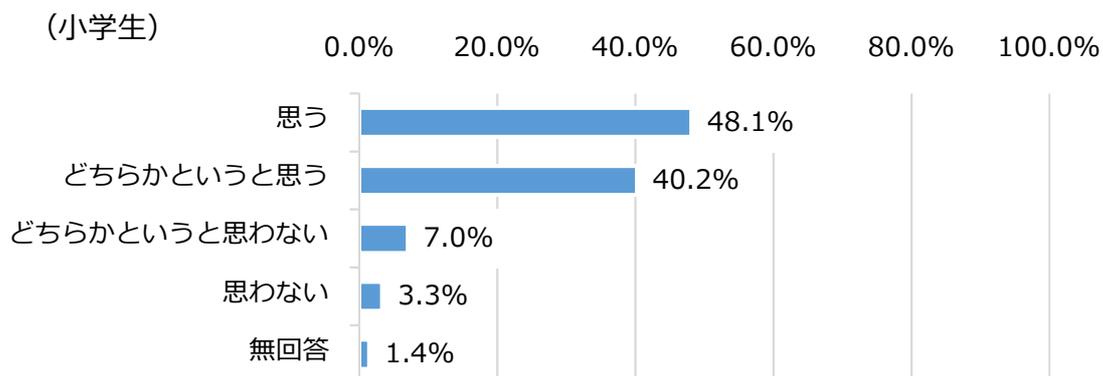


(高校生)



どの学校種別においても、7割以上の子どもが「伝えている」又は「どちらかという伝えている」を選択しており、家族に自分の考えをはっきり伝えていると考える割合が高くなっていますが、小中学生の約2割、高校生の約1割が「どちらかという伝えていない」、「伝えていない」、又は「自分の考えを伝える場面がない」を選択しています。

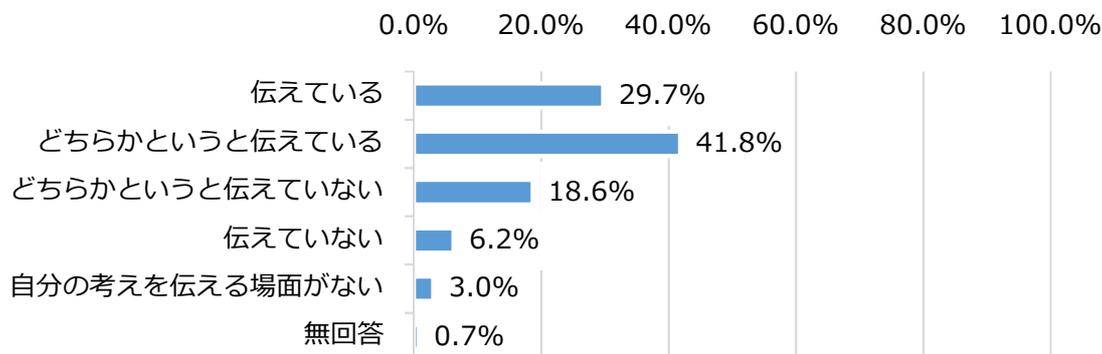
設問6 あなたは、学校の先生に自分の考えが大切にされていると思いますか。



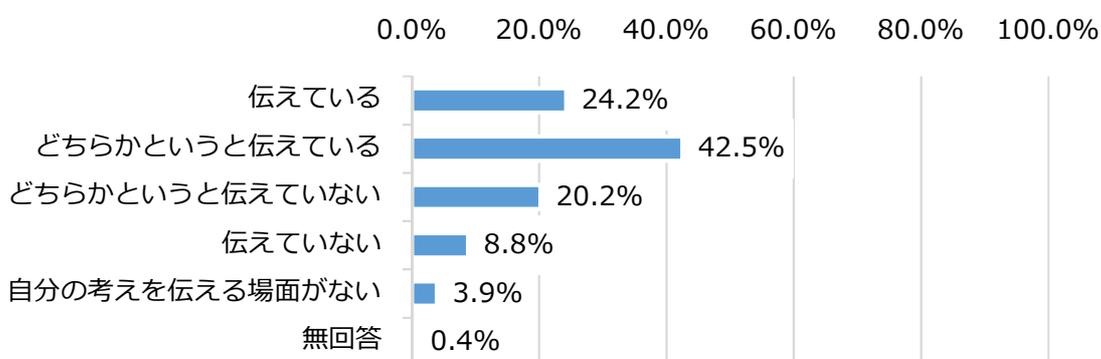
どの学校種別においても、8割以上の子どもが「思う」又は「どちらかというと思う」を選択しており、学校の先生に自分の考えが大切にされていると考える割合が高くなっています。また、設問4に比べて「どちらかというと思う」の割合が高くなっています。

設問7 あなたは、学校の先生に自分の考えをはっきり伝えていますか。

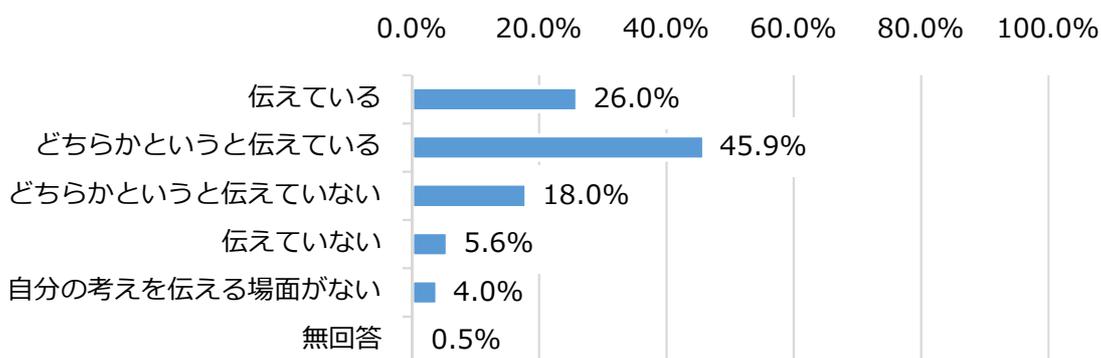
(小学生)



(中学生)



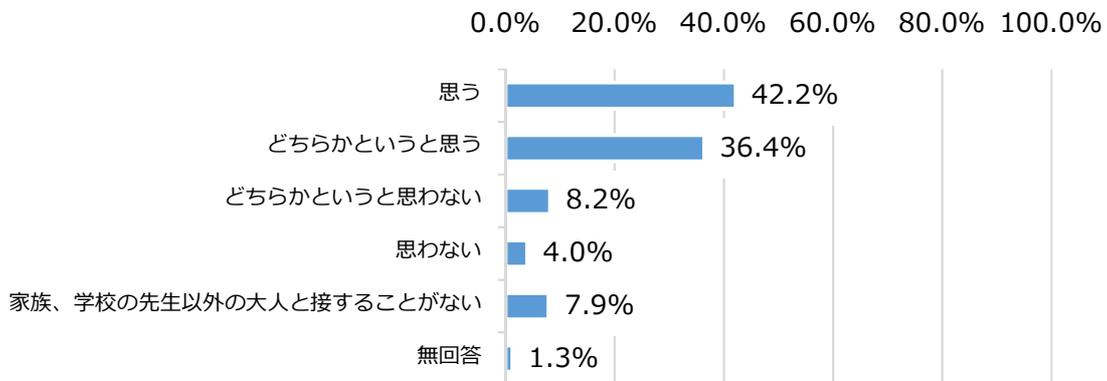
(高校生)



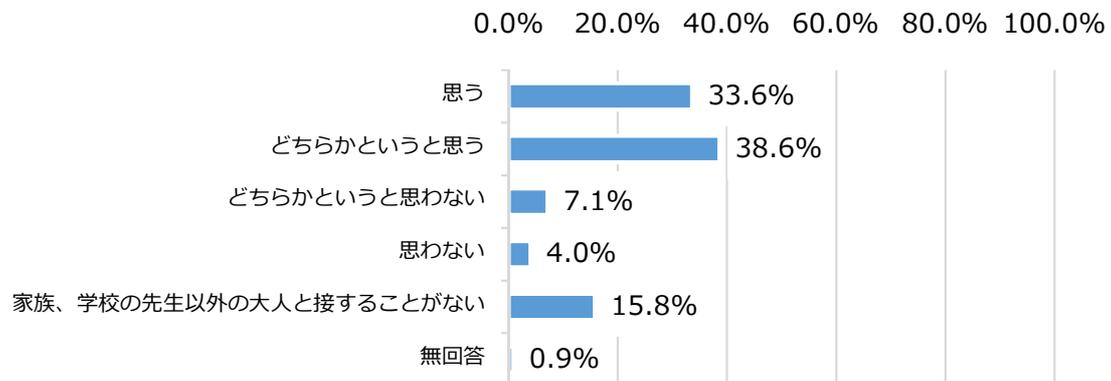
どの学校種別においても、設問5と比べて「伝えている」又は「どちらかという伝えている」の割合が低くなっています。また、2割以上の子どもが「どちらかという伝えていない」、「伝えていない」又は「自分の考えを伝える場面がない」と回答しています。

設問8 あなたは、例えば塾（じゅく）、習い事や児童センターなどにいる、家族と学校の先生以外の大人に自分の考えが大切にされていると思いますか。

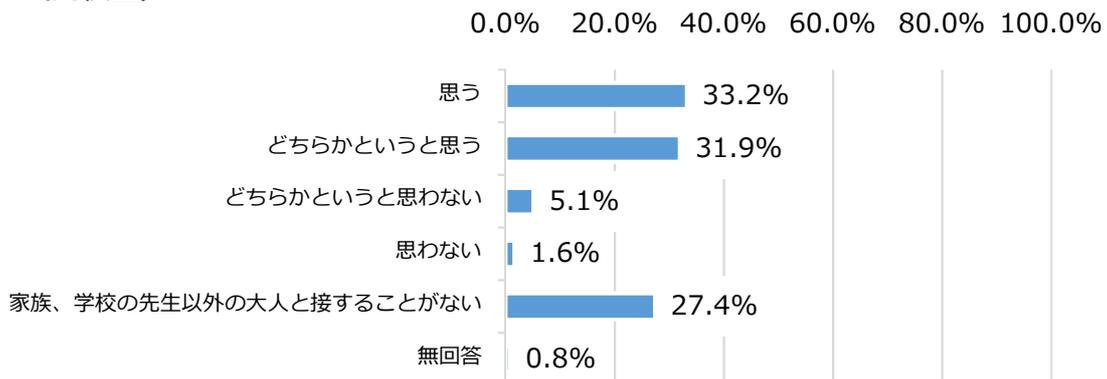
(小学生)



(中学生)



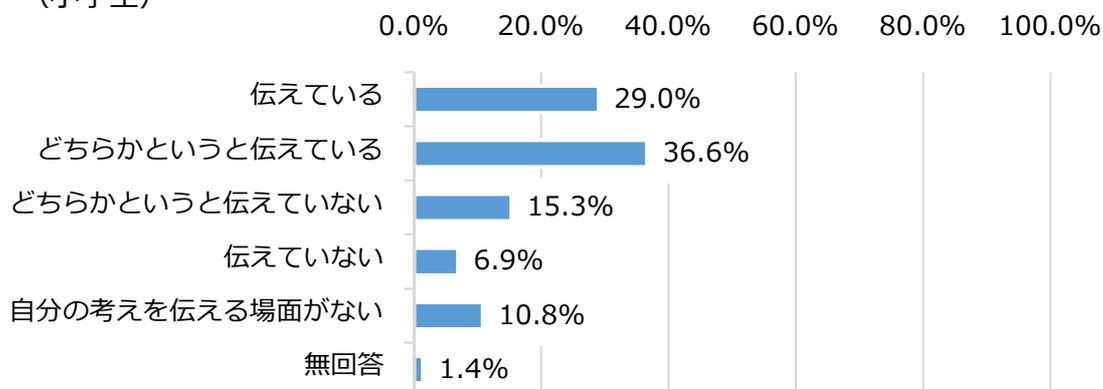
(高校生)



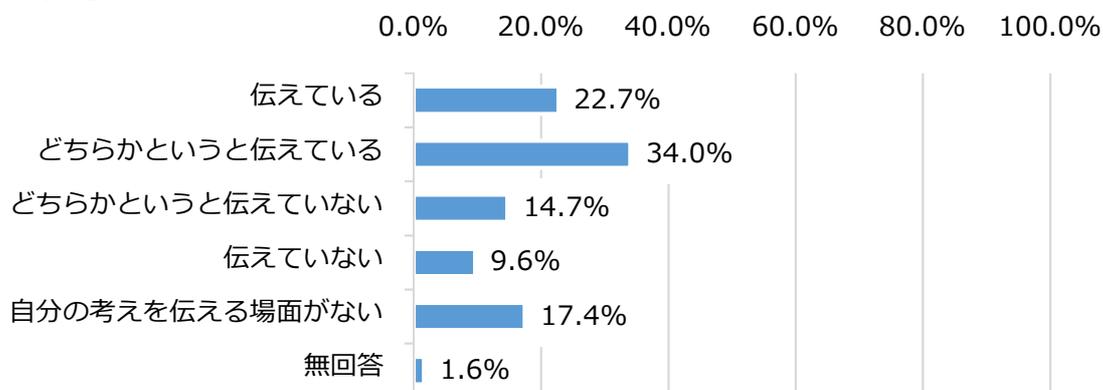
「小学生」と「中学生」については7割以上が「思う」又は「どちらかというと思う」を選択しています。年齢が高くなるにつれて「家族、学校の先生以外の大人と接することがない」の割合が高くなり、「高校生」については27.4%が「家族、学校の先生以外の大人と接することがない」を選択しています。

設問9 あなたは、例えば塾（じゅく）、習い事や児童センターなどにいる、家族と学校の先生以外の大人に自分の考えをはっきり伝えていますか。

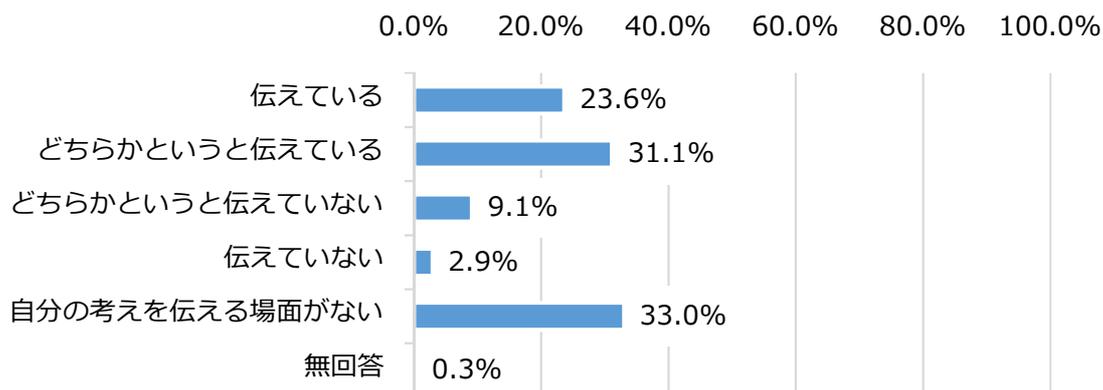
(小学生)



(中学生)



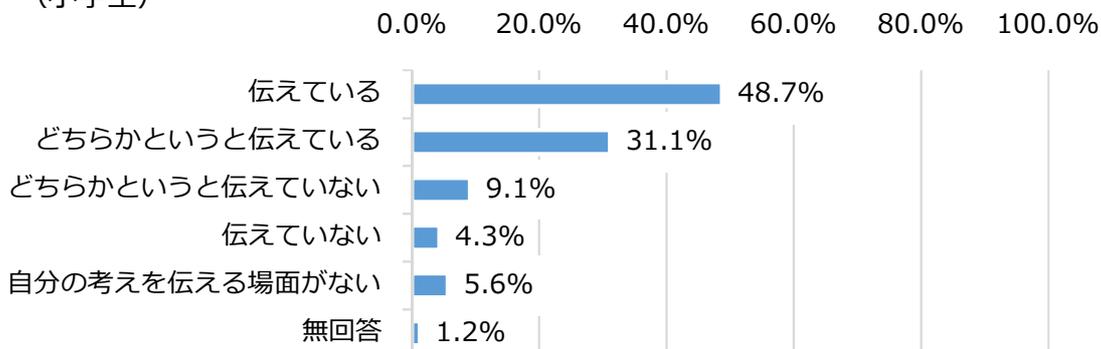
(高校生)



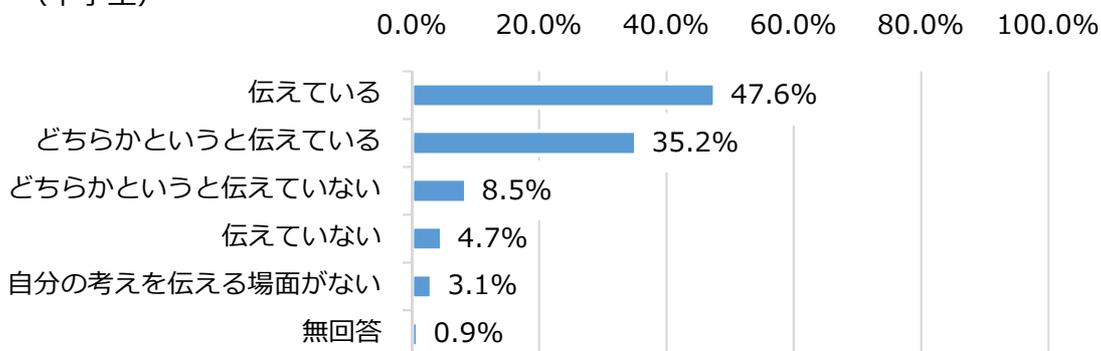
「小学生」と「中学生」については、2割以上が「どちらかという伝えていない」又は「伝えていない」を選択しています。また、設問8と同様、年齢が高くなるにつれて「自分の考えを伝える場面がない」の割合が高くなっています。

設問10 あなたは、学校や塾（じゅく）の友達に自分の考えをはっきり伝えていますか。

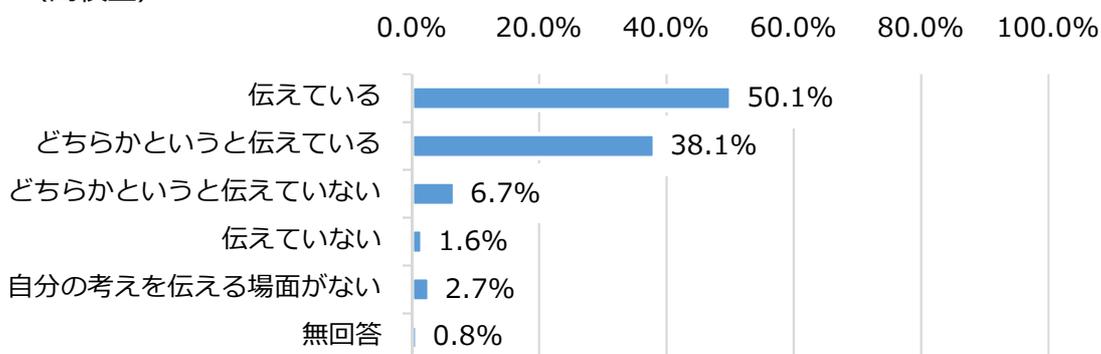
(小学生)



(中学生)



(高校生)

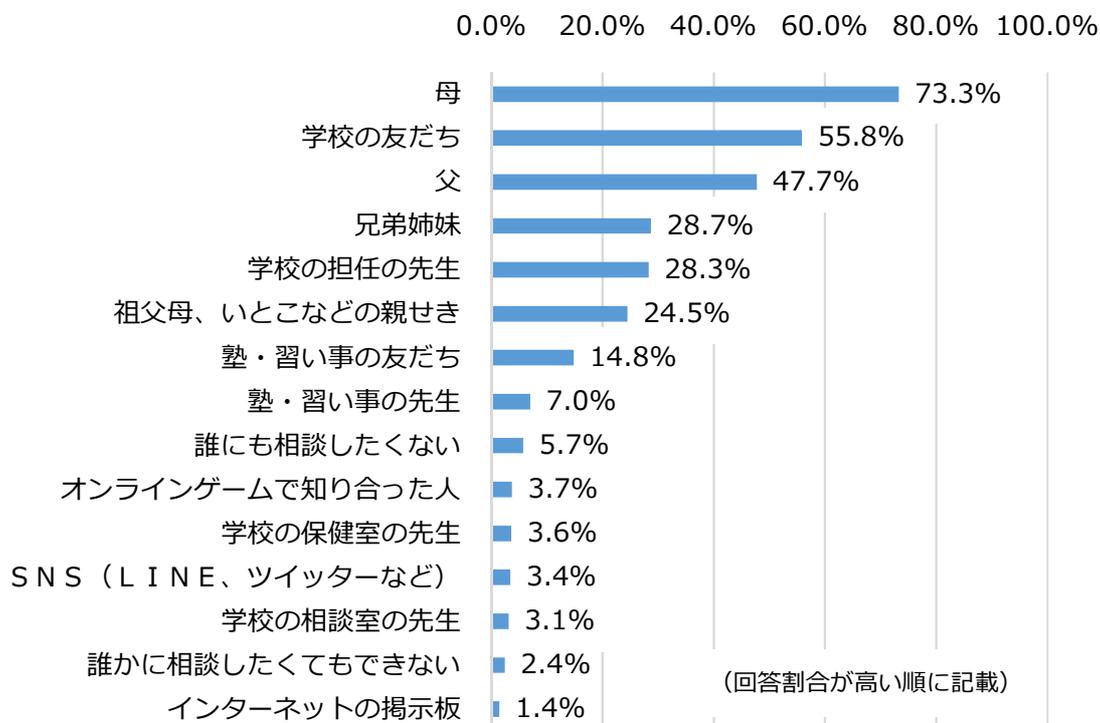


どの学校種別においても、8割程度の子どもが「伝えている」又は「どちらかという伝えている」を選択しており、友達に自分の考えをはっきり伝えている割合が高くなっていますが、約1～2割の子どもが「どちらかという伝えていない」、「伝えていない」又は「自分の考えを伝える場面がない」を選択しています。

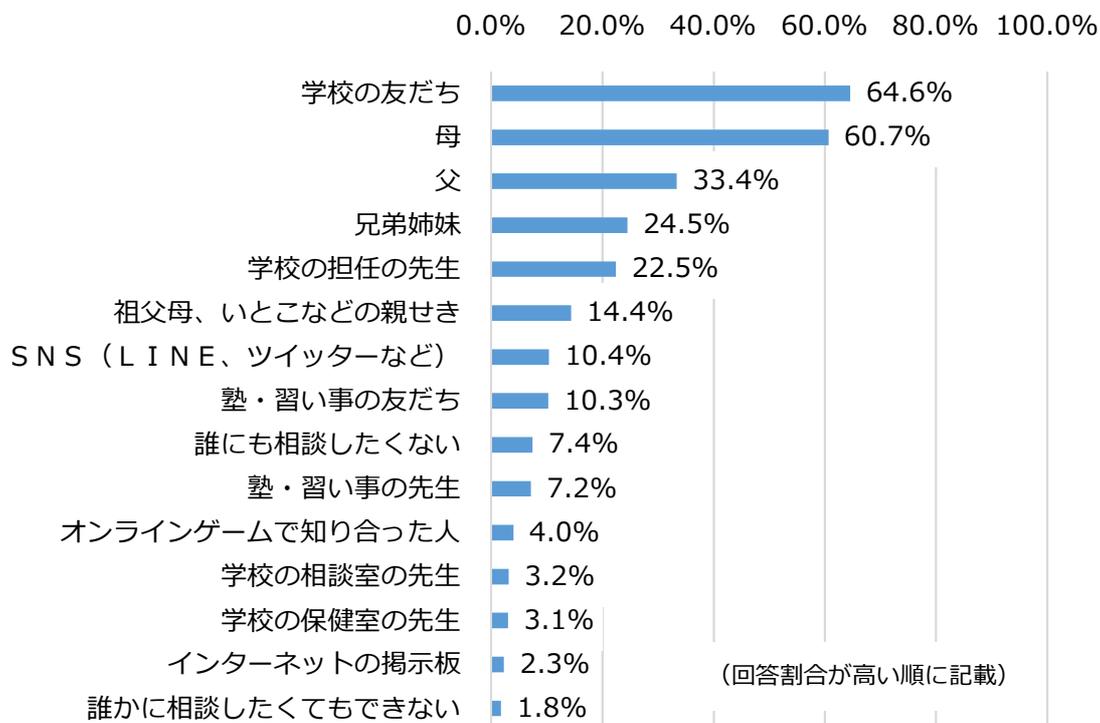
設問11 あなたは、困りごとや悩みごとがあるときに誰に相談しますか。

【複数回答可】

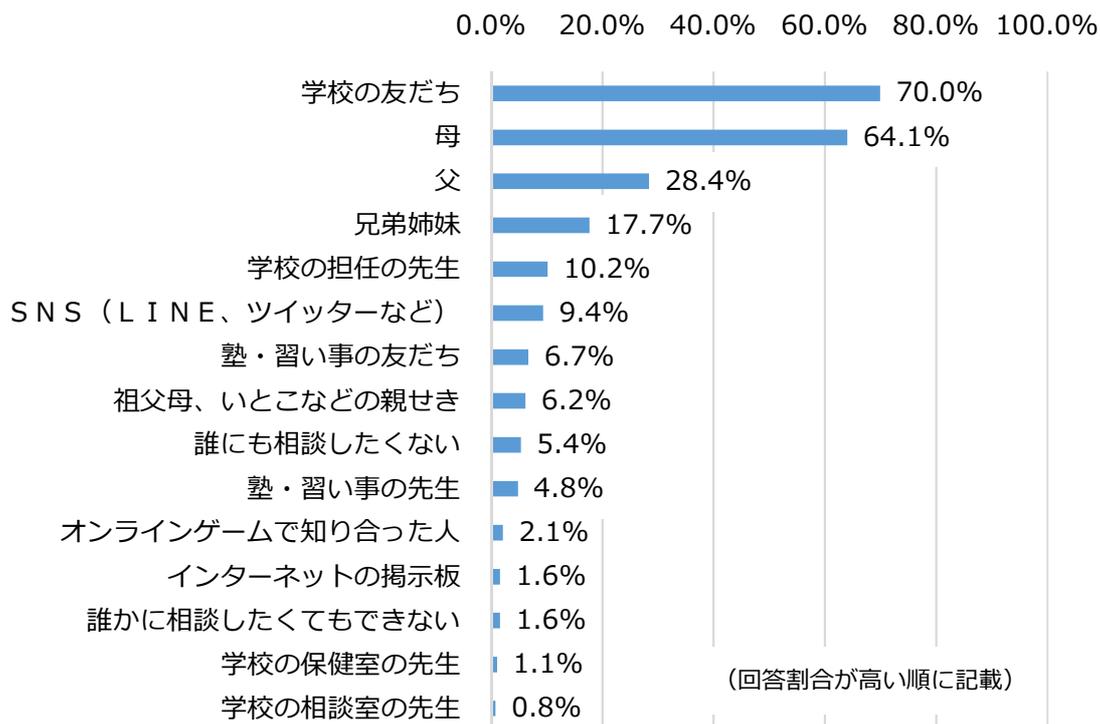
(小学生)



(中学生)



(高校生)



【「その他」の内容 (抜粋)】

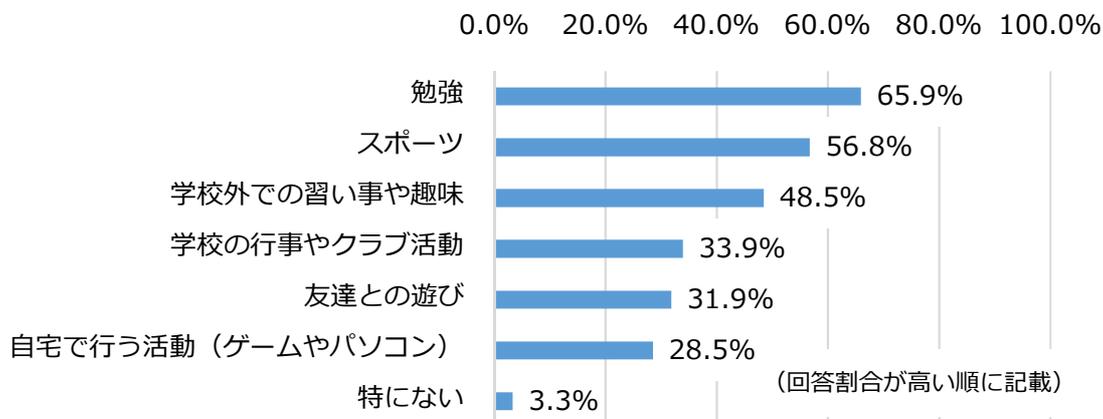
- ・ ペット
- ・ 幼馴染
- ・ 悩み相談の電話
- ・ 仲が良い子、親友
- ・ 友だちの親
- ・ ぬいぐるみ
- ・ 部活の先輩や顧問
- ・ 機械(-googleアシスタント)
- ・ 恋人
- ・ 寝て忘れる
- ・ 自己完結 など

「小学生」については「母」の割合が最も高くなっていますが、「中学生」と「高校生」では「学校の友だち」の割合が最も高くなっています。また、「SNS (LINE・ツイッターなど)」を選んだ割合が、「小学生」は3.4%であるのに対して、「中学生」は10.4%、「高校生」は9.4%と高くなっています。

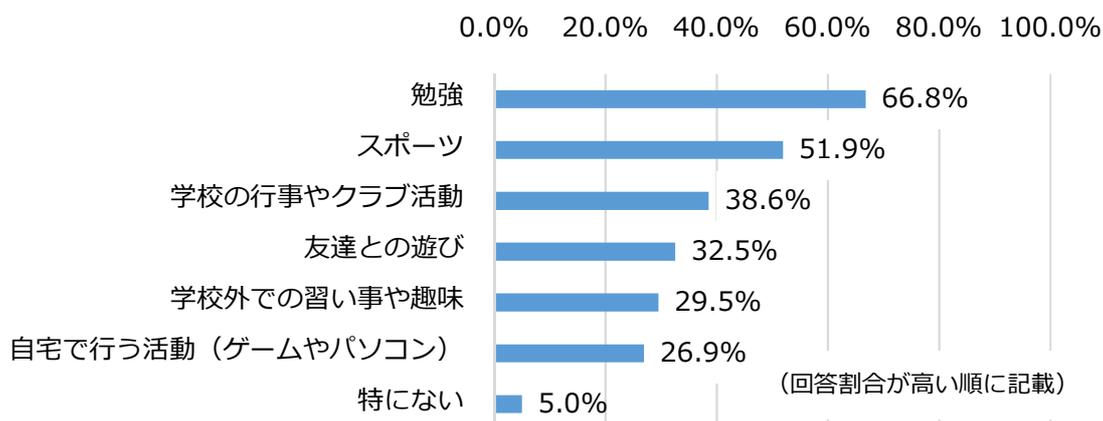
設問 1 2 あなたが現在頑張っていることや頑張りたいことはありますか。

【複数回答可】

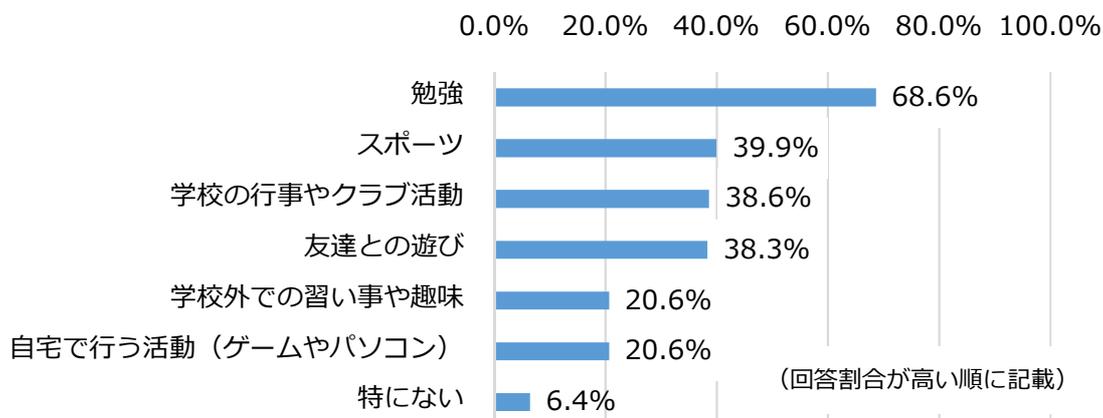
(小学生)



(中学生)



(高校生)



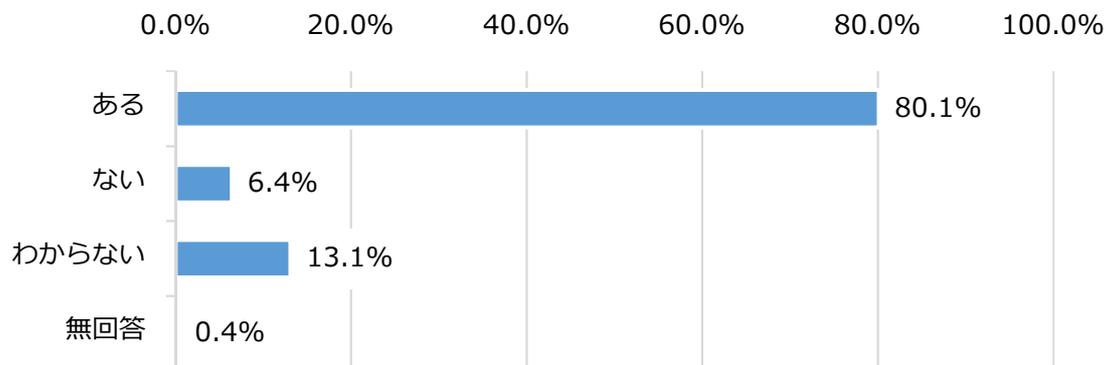
【「その他」の内容（抜粋）】

- ・家のお手伝い
- ・音楽
- ・受験・進路調査
- ・絵・イラスト
- ・グッズ集め
- ・読書
- ・ダンス
- ・委員会活動
- ・美容
- ・恋愛
- ・ダイエット
- ・自分磨き など

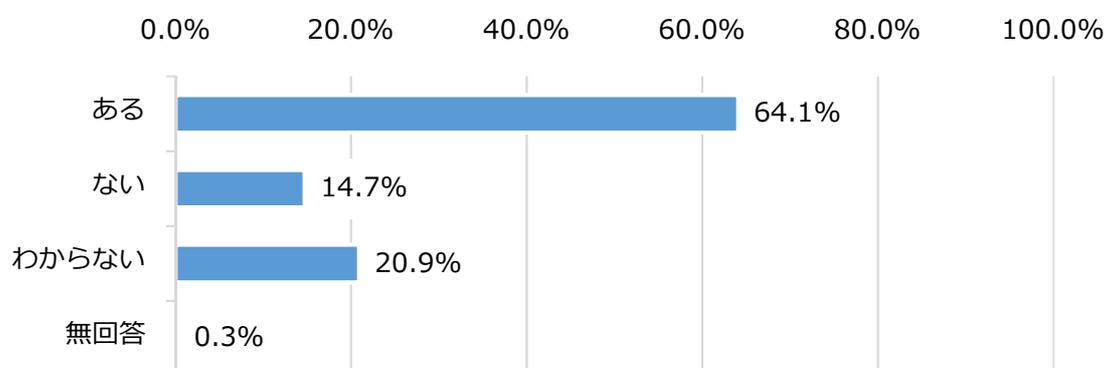
どの学校種別においても、「勉強」と「スポーツ」の割合が高くなっています。このほか、「小学生」については「学校外での習い事や趣味」の割合が高くなっている一方、「中学生」と「高校生」については、「学校の行事やクラブ活動」と「友達との遊び」の割合が高くなっています。

設問13 あなたには将来やってみたいこと（夢や目標）がありますか。

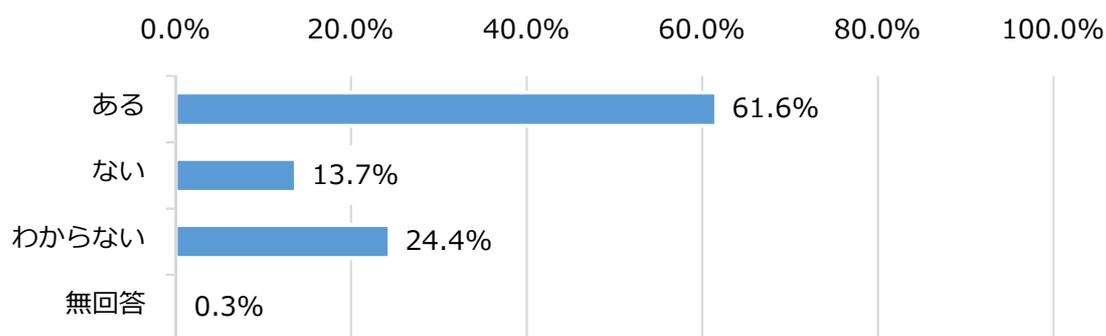
(小学生)



(中学生)



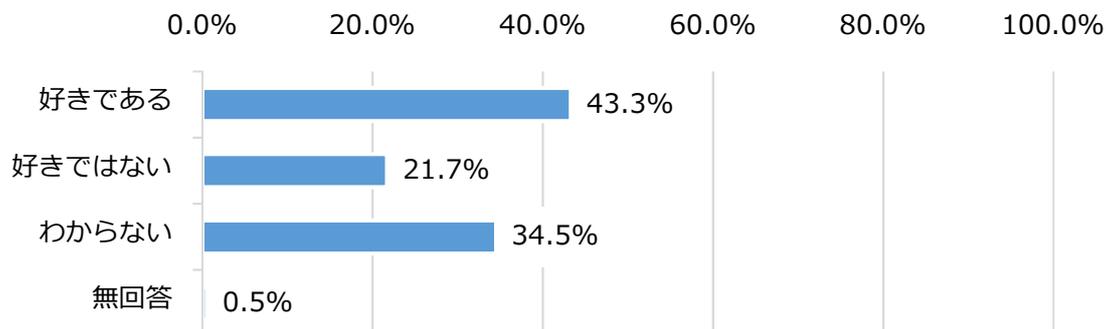
(高校生)



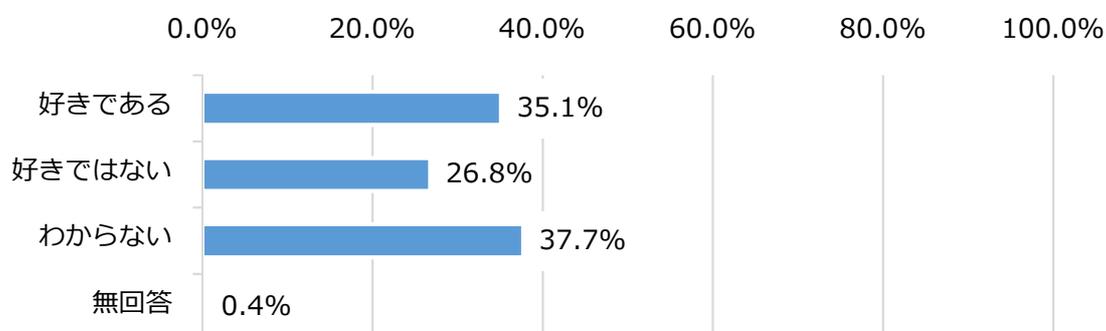
「小学生」については8割以上が「ある」と回答していますが、「中学生」と「高校生」についてはその割合が6割程度に下がり、「わからない」の割合が高くなっています。

設問 1 4 今の自分が好きですか。

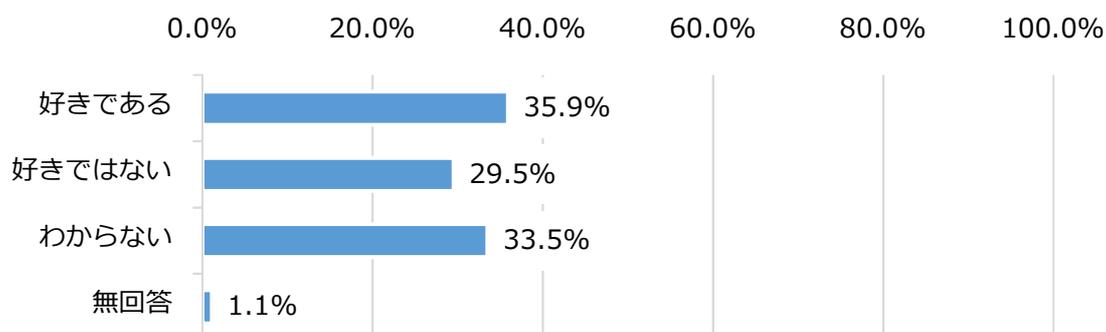
(小学生)



(中学生)



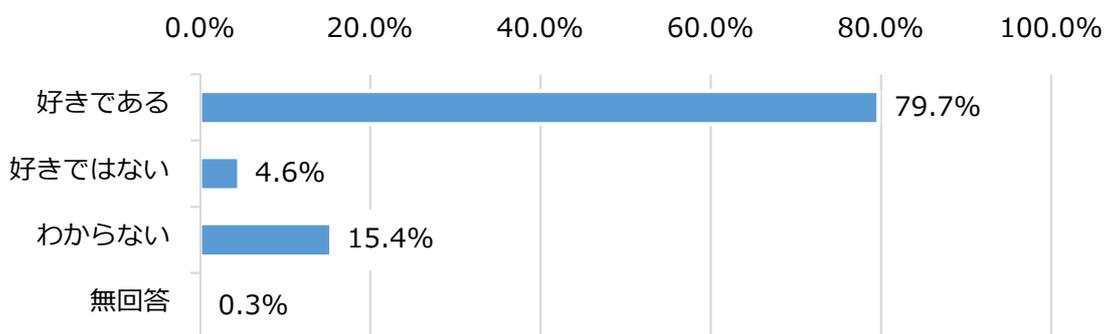
(高校生)



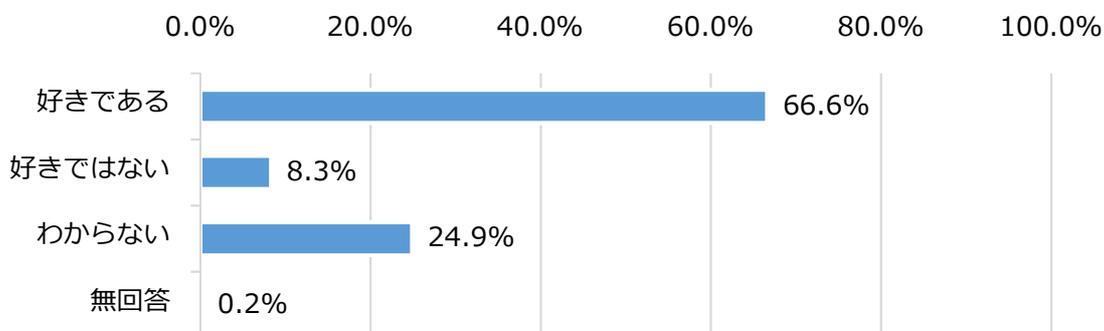
「小学生」については約4割が「好きである」と回答していますが、「中学生」と「高校生」になるとその割合が下がり、「好きではない」と回答する割合が高くなっていく傾向にあります。

設問15 川口のまちは好きですか。

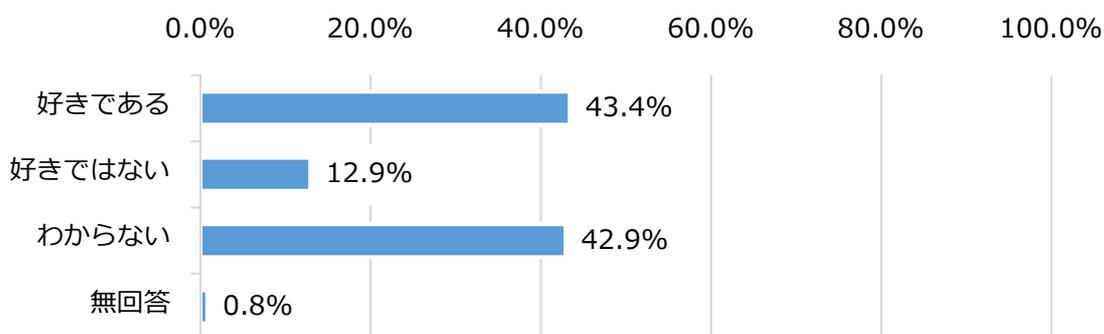
(小学生)



(中学生)



(高校生)



「小学生」については約8割が「好きである」と回答していますが、「中学生」と「高校生」になるとその割合が下がり、「好きではない」と回答する割合が高くなっていく傾向にあります。

設問16 設問15について、なぜそのように考えましたか。

(抜粋・順不同)

【川口が好きな理由】

- ・やさしい人が多いから
- ・自然が多いから
- ・ずっと住んでいるから
- ・住みやすい・過ごしやすいから
- ・都心へのアクセスがいいから など

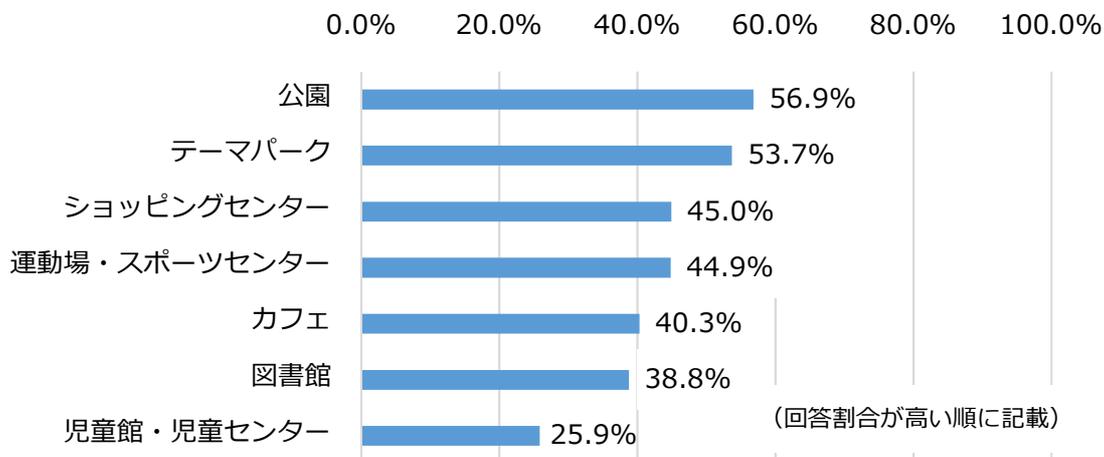
【川口が好きではない理由】

- ・治安が悪いから
- ・海が無い田舎だから
- ・ごみが散らかっているから
- ・不審者が多いから
- ・娯楽が少ないから
- ・公園に行くとボール禁止の看板を多く見かけるから
- ・他県に自慢できるものや川口といえばこうというものがないから など

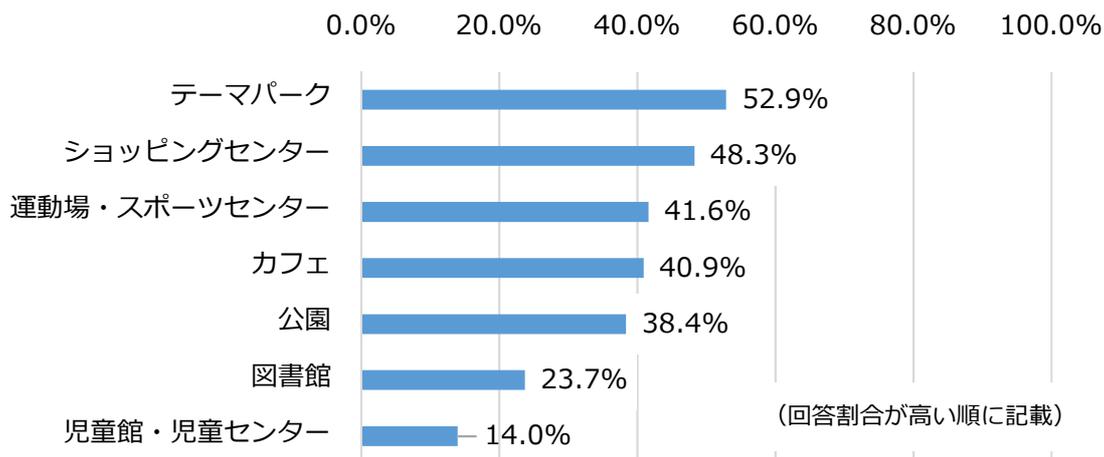
設問17 川口のまちをより良くするためには、何があればよいと思いますか。

【複数回答可】

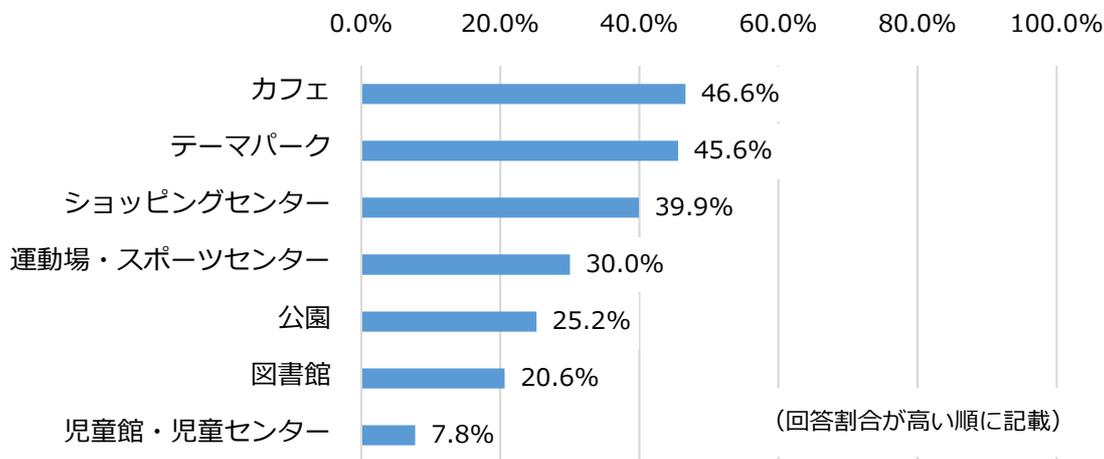
(小学生)



(中学生)



(高校生)



【「その他」の内容（抜粋）】

- ・水族館・博物館・美術館・動物園
- ・スケート場
- ・ペットショップ
- ・悩みのある子供が気軽に大人に話せるところ
- ・ベンチ
- ・大学
- ・体験型職業施設
- ・自習室
- ・ボールの使える場所
- ・楽器を吹ける場所
- ・警察署
- ・ゴミ箱
- ・清潔感のある環境
- ・海
- ・自然・緑
- ・百貨店
- ・ゲームセンター
- ・アスレチック
- ・観光地
- ・川口の町に思い出が出来るようなイベント
- ・世界遺産 など

「小学生」については「公園」という回答が一番多かったですが、「中学生」や「高校生」になると「ショッピングセンター」、「テーマパーク」という回答が多くなっています。

設問18 あなたが川口市長だったら何をしたいですか。

(抜粋・順不同)

- ・川口をきれいにして、安心して過ごせる川口にしたい。
- ・ゴミ捨て場をすべてボックス化して、カラスからの被害を守る！
- ・貧困や病を抱えている人や外国人、障害者などが安心して差別のない福祉の世界を作り、皆が川口市の行事やユネスコ無形文化遺産に載るほどの行事を作ってみたいです。
- ・大人も子供もわかるような川口市だけの良さを作っていききたい。
- ・学校や、仕事での、嫌みや、いじめなど、そんなことが一切起きない川口市にしたいです。
- ・川口にもっと自然を増やしたい。皆が生きやすいところになりたい。
- ・いろいろな人の意見を聞いて物事を進めていきたい。
- ・駅を大きくして、東京の駅みたいなきれいな駅を作る
- ・ボールで遊べる公園を作りたい他にも大きな公園を作りたいです。
- ・SDGsについて考え、地球温暖化を止めたい
- ・幼稚園児から小学生、中学生、高校生、大人、高齢者といった幅広い世代の人たちが交流できるような機会を作りたい。
- ・駅の近く（SOGOあたり）に SOGO を超えるようなデパートを作りたい。
- ・川口市の洪水リスクを減らす。
- ・図書館の自習スペースを増やしたり、使える時間を長くしたい。
- ・電灯が少ないところがあるので、防犯のためにも電灯を増やして明るくしたい。
- ・ポイ捨てがあるためゴミ箱を設置する。
- ・市民にアンケートをとって、政策を考えたり、東京の近くであることなどを利用して、ビジネスホテルを建設したり、住宅地を増やして東京のベッドタウン化を図る。
- ・川口の PR できる点を探し、川口と言えばというものをつくる。
- ・議会にいる各党の議員さんから話をまんべんなく聞き、一つに固めるのではなく子供も含めた考えを集めて議会で議論し市政に活かしていくことをすると思う。というかやってほしい。
- ・事故を減らすために、道路を広くしたり交差点をなるべく減らしたりして、交通整備に力を入れる
- ・万引きや殺人をする犯人は元々、自分で背負いきれなくなった何かをもって悪い立場に立ってしまうから、そういう人を一人でも早く助けられるようにしたい。
- ・もう少し緑を増やしたり子供にやさしい街にするために公園や、図書館を増やしてみんなが利用できるようにする。また、カフェなどを増やし落ち着ける場所を作る。
- ・川口駅に上野東京ライン又は湘南新宿ラインを停車させたい。（できれば上野東京ライン）

- ・気軽に市役所に意見できる、意見箱を設置する
- ・川口市に今よりもっとさまざまなスポーツのクラブチームをつくり、身体能力の向上を目指す
- ・東京が近いから安心してたくさんの人に住んでもらい、全国の人に埼玉と言ったら？と、聞いたときにみんなして、川口市！と言ってもらえるような市にしたい。そして、治安が良くみんなに嫌われなく、犯罪、いじめ、虐待、がなく子供が、大人がではなく、みんなに愛される市にしたい。そして、子供が泣かない市を作りたい。
- ・学生が勉強出来て気軽に行けるカフェを作る
- ・川口銀座通りの活性化
- ・学生と高齢者のふれあう機会を作る
- ・公園でもボールを使った遊びができるようにネットを設置するなどして子供の遊び場の制限を少なくできるようにしたい

【クロス集計結果】

(1) 「安心できる場所」(設問2)と「今の自分が好きであるか」(設問14)

【小学生】		今の自分が好きか			
		好きである	好きではない	わからない	無回答
過 場 所 安 心 し て 過 ご せ る	自宅が 含まれる	45.7%	19.5%	34.4%	0.4%
	自宅が 含まれない	19.9%	42.6%	35.8%	1.6%

【中学生】		今の自分が好きか			
		好きである	好きではない	わからない	無回答
過 場 所 安 心 し て 過 ご せ る	自宅が 含まれる	37.8%	23.8%	38.0%	0.3%
	自宅が 含まれない	15.6%	47.9%	35.3%	1.2%

【高校生】		今の自分が好きか			
		好きである	好きではない	わからない	無回答
過 場 所 安 心 し て 過 ご せ る	自宅が 含まれる	37.4%	28.0%	33.7%	0.9%
	自宅が 含まれない	13.0%	52.2%	30.4%	4.3%

「安心して過ごせる場所」に「自宅が含まれない」場合、「自宅が含まれる」場合と比べて、今の自分が「好きではない」という回答が、20%以上高くなっています。

(2)「家族に自分の考えが大切にされていると思うか」(設問4)と「家族に自分の考えを伝えているか」(設問5)

【小学生】		家族に自分の考えを伝えているか			
		伝えている	伝えていない	自分の考えを伝える場面がない	無回答
大切にされているかと思うか	思う	83.3%	14.3%	2.1%	0.3%
	思わない	37.8%	44.7%	16.6%	0.9%
	無回答	43.3%	20.0%	13.3%	23.3%

【中学生】		家族に自分の考えを伝えているか			
		伝えている	伝えていない	自分の考えを伝える場面がない	無回答
大切にされているかと思うか	思う	83.3%	15.1%	1.4%	0.2%
	思わない	41.8%	44.2%	13.3%	0.7%
	無回答	15.4%	23.1%	15.4%	46.2%

【高校生】		家族に自分の考えを伝えているか			
		伝えている	伝えていない	自分の考えを伝える場面がない	無回答
大切にされているかと思うか	思う	87.9%	11.5%	0.3%	0.3%
	思わない	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%
	無回答	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%

※縦軸について、「思う」には「どちらかというと思う」、「思わない」には「どちらかというと思わない」をそれぞれ含めて計算しています。

※横軸について、「伝えている」には「どちらかという伝えている」、「伝えていない」には「どちらかという伝えていない」をそれぞれ含めて計算しています。

家族に自分の考えが大切にされていると「思わない」と回答した場合、大切にされていると「思う」と回答した場合と比べて、家族に自分の考えを「伝えていない」割合が約 30%高くなっています。また、「自分の考えを伝える場面がない」との回答も 10%以上高くなっています。

(3)「家族に自分の考えを伝えているか」(設問5)と「夢や目標があるか」(設問13)

【小学生】		夢や目標があるか			
		ある	ない	わからない	無回答
家族に自分の考えを伝えているか	伝えている	82.8%	5.3%	11.6%	0.3%
	伝えていない	70.8%	10.3%	18.5%	0.5%
	自分の考えを伝える場面がない	65.7%	13.4%	20.9%	0.0%
	無回答	71.4%	4.8%	14.3%	9.5%

【中学生】		夢や目標があるか			
		ある	ない	わからない	無回答
家族に自分の考えを伝えているか	伝えている	67.0%	13.7%	19.1%	0.1%
	伝えていない	53.8%	17.9%	27.8%	0.4%
	自分の考えを伝える場面がない	52.0%	24.0%	24.0%	0.0%
	無回答	46.2%	7.7%	23.1%	23.1%

【高校生】		夢や目標があるか			
		ある	ない	わからない	無回答
家族に自分の考えを伝えているか	伝えている	61.6%	12.4%	26.0%	0.0%
	伝えていない	66.0%	23.4%	10.6%	0.0%
	自分の考えを伝える場面がない	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	無回答	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

※縦軸について、「伝えている」には「どちらかという伝えている」、「伝えていない」には「どちらかという伝えていない」をそれぞれ含めて計算しています。

家族に自分の考えを「伝えている」と回答した場合、将来の夢や目標が「ある」と回答した割合が「伝えていない」と回答した場合と比べて10%以上高くなっています。

【アンケート結果の考察】

- ①自宅が安心できる場所でない場合、子どもが自分を好きでない（≒自己肯定感が低い）傾向がある。【クロス集計（1）、設問11】
- ・必要に応じて、子どもだけでなく家庭への支援を行うことが重要である。
 - ・特に小学生については、悩みごとを母親に相談する割合が高く、保護者の相談窓口も必要である。
- ②子どもが家族に自分の考えが大切にされていないと考える場合、家族に自分の考えを伝えていない傾向がある。【クロス集計（2）】
- ・子どもの権利（参加する権利、意見表明権）を保障する前段階として、まず大人が子どもの考えを大切に考える必要がある。
- ③家族に自分の考えを伝えている場合、将来の夢や目標を持つ割合が高くなる。【クロス集計（3）】
- ・子どもが大人に考えを伝えること自体が、子どもの将来にとって大切である。
- ④年齢が進むにつれて、家族、学校以外の大人と接しない子どもの割合が増える傾向がある。【設問8・9】
- ・社会と接する機会が少ないと、子どもの視野が広がらない恐れがある。
 - ・子どもに何らかの異変があったとしても、周りの大人が気付くことができず、対応が後手に回る恐れがある。